

建部設備の まごころ通信

第8号

発行：有限会社 建部設備

例年より早い梅雨入りとなりました・・・



今年は例年より10日も早く梅雨入りし、毎日ジメジメとしたお天気が続いていますね。



皆さまお変わりありませんか？

先月末に行われた地元一ノ宮地区での運動会、毎年県の林業試験場芝生広場で行われるのですが、一面新緑に囲まれた中での運動会は

天気の良いれば最高です！私は昨年の総合優勝チームの代表として、選手宣誓を行いました。

「宣誓！我々選手一同は、地元愛、地域愛の精神に

則り、小さい子供からおじいちゃん、おばあちゃんまでが今日一日、笑顔で楽しく過ごす事をここに宣言いたします！」といういろいろ考えた末に宣言してきました。「スポーツマンシップに則り・・・」という言葉に抵抗があった私は(昔はこれでも結構走れたんですよ。)地元の地区運動会に一番大切な

ものは「みんな笑顔で全員参加」だと思い、なんとか噛ま

ずに宣言する事が出来ました。良かった・・・ほっ。😄

成績の方はなんと我が神主町チーム、総合優勝四連覇と言う偉業(?)を達成しました～！周りから「来年も孝ちゃん、選手宣誓お願ね。」と言われ、少し気が重くなりましたが、とても清々しい一日を堪能する事ができました。



有限会社建部設備 代表 建部 孝敏

水回りのリフォームについて



今回は水廻りのリフォームについてすこしお話しします。最近、チラシで「水廻りリフォームパック」なるものをよく目にします。

自社もトイレ・キッチン・浴室のリフォームは得意分野で、よく施工させていただくのですが「建部さん、〇〇社さんと比べると少し高いわねえ～」と言われる事があります。その違いについて説明致します。

写真のようなタイル張りのトイレから洋室のトイレにリフォームする時に、壁のタイルには直接、石膏ボードを接着剤で張り、床はタイルを撤去せず、古い配管をそのまま使用し、その上に段差をなくす床を設置する。そしてクロス工事をすれば、見た目は洋室の新しいバリアフリートイレの完成です。「ゴミを減らしたエコリフォーム！」「工期短縮でお買い得！」耳当たりはとても良いのですが、果たして本当にそうでしょうか？

壁のタイルの内側には通気が出来ない柱や構造材があります。床タイルの下にも土に埋まった土台木があります。また、20年以上経った配管(鉄管)はそのままです。

経験上そのような木材はシロアリの被害や腐食が進行しています。配管も同じく、一度鉄錆が出た管は良くなる事はありません。

多少のごみは出ますが、壁、床のタイルを起こし、土間下の土を撤去し、新しい配管に直す、風窓を設置し通気環境を整え、腐食した構造物は撤去し新たに補強する。これからの20年先を考えた場合、**自宅全体を考えて施工する事こそ本当のエコリフォームだと思います。**

“ケースバイケース”で**いろいろな視点、環境、予算に合わせて、お客さまにとって一番良いパフォーマンスが出来るように努力しています。**

お気軽にどんな事でもまずはご相談くださいませ。😊



水回りのリフォーム、下水道接続工事、オール電化工事など

住まいに関するお問い合わせは…

有限会社 建部設備 TEL:076-272-4211

石川県白山市白山町レ119-1番地 代表:建部 孝敏 で

メール:taka-kempe@happy.odn.ne.jp ホームページ: <http://kempe.jp/>